

県ブランド産品「ハモ」を研究していた社会人大学院生（徳島県職員）  
への博士号授与について



### 1. 概要

徳島大学総合科学教育部では、社会人大学院生として在籍し、徳島県ブランド産品の「ハモ」について研究を続けていた徳島県南部総合県民局職員 岡崎孝博氏に対し、次のとおり博士号を授与することとなりました。2009年4月に設置された大学院博士後期課程（地域科学専攻）で徳島県職員が博士号を取得するのは初めてのことで、氏の研究成果は県産ブランドの推進に大いに寄与する内容です。

2. 日時 平成 26 年 9 月 30 日（火）10 時～

3. 場所 徳島大学総合科学部 1 号館

4. 内容 徳島大学大学院総合科学教育部 博士号授与式

### 5. 備考

博士論文「徳島県産ハモの資源生物学的研究」目次

#### 第 1 章 漁業と市場評価

徳島県におけるハモの漁獲実態／小型底びき網による未  
利用魚の混獲／消費地市場における産地別取扱量／日本  
産と韓国産の体成分の比較

#### 第 2 章 漁場環境と分布

水温変動と漁獲量の関係／河川流量および波浪と漁獲量  
の関係／標識放流からみた瀬戸内海東部海域における分  
布と回遊

#### 第 3 章 巣穴と行動

徳島県沖で観察された巣穴内のハモ／飼育下における巣  
穴形成行動と底質粒径の関係／巣穴出入行動における日  
周および季節変化／漁獲物の品質向上／人工巣穴による  
漁獲後の生残率向上と傷防止効果／蓄養時の水温の管理

付論 ハモ漁業振興に役立つ技術の提言